

## 参考データ（土壌図作成に利用したデータ一覧）

- 14th ICSS Excursion Committee and 14th ICSS Excursion A Subcommittee (1990) Guidebook Excursion A Nature and Agriculture in Hokkaido. J. Soc. Soil Sci. Plant Nutr., Japan.
- Adjadeh T. A., Inoue K. (1999) Morphological, Physical, and Chemical Properties of Andisols of Kitakami Mountain Range, Japan, Soil Sci. Plant Nutr., 45, 15-36
- Adjadeh T. A., Inoue K. (1999) Mineralogical Properties of Andisols of Kitakami Mountain Range, Northeastern Japan, Soil Sci. Plant Nutr., 45, 101-114
- Adjadeh T. A., Inoue K. (1999) Andisols of Kitakami Mountain Range, Northeastern Japan: Their Characterization and Classification, Soil Sci. Plant Nutr., 45, 115-130
- Funakawa S. (1993) Soil-Forming Processes under Natural Forest in Northern Kyoto, 京都大学 博士論文
- Hirai H. (1995) Studies on the genesis of brown forest soils and their related soils in Japan, 京都大学 博士論文
- Kurihara H., Nagatsuka S., Kitagawa Y., (2002). Pedogenic characteristics of soils distributed under Warm-temperate forest climate in Nyu mountains, Fukui Prefecture, Central Japan, Soil Sci. Plant Nutr., 48, 815-823
- Mori K., Shinjo H., Kato A., and Kosaki T. (2005) Comparison of Different Soil Classification Systems Using 5 Profiles from Different Forest Ecosystems in Japan, Pedologist, 49, 10-21
- 井上弦・長岡信治・杉山真二（2006）島原半島南東部における始良 Tn テフラを挟む黒ボク土の成因、第四紀、45、303-31
- 今矢明宏（2010）褐色森林土の化学特性と腐植の集積に及ぼす母材ならびに火山灰付加の影響に関する研究、京都大学博士論文
- 江口哲也（2012）屋久島に分布する火山灰由来土壌の生成論的研究、筑波大学博士論文
- 奥田俊夫・藤田哲史・藤江康太郎・北川靖夫・齋藤萬之助・成瀬敏郎・豊田新（2007）能登半島宝立山山頂付近に分布する細粒質土壌母材へのアジア大陸北部の先カンブリア界由来の風成塵の影響、ペドロジスト、51、104-110
- 片柳薫子（2006）農林地複合生態系流域における土壌由来温室効果ガスフラックス定量値の圃場から流域へのスケールアップ、北海道大学博士論文
- 川口優・高橋正・南条正巳（2009）恐山火口付近の強溶脱土壌と周辺の森林土壌の生成および元素の垂直分布、ペドロジスト、53、2-10
- 河津日和佐（1999）高知県下の農地土壌の土壌解析学的研究、高知大学 博士論文
- 北川靖夫・栗原宏彰（2002）石川県三村山のポドゾル性土壌の粘土鉱物組成、季刊地理学、20-28
- 釧路支庁（1984）根室・釧路管内における土層改良のための土壌類型区分、北海道
- 久保寺秀夫・草場敬・猪部巖（2013）久住高原における非アロフェン黒ぼく土の分布と層序、ペドロジスト、57、72-80
- 高田秀夫・松本聰・本名俊正（1985）中国地方の火山灰土壌について：V. 三瓶山火山灰土壌の粘土鉱物について（その1）、鳥取大学農学部研究報告、38、16-22

- 高田秀夫・松本聰・本名俊正（1977）蒜山火山灰土壌の粘土鉱物について：中国地方の火山灰土壌について（第3報）、日本土壌肥科学雑誌、48、491-496
- 高田秀夫・松本聰・今井富蔵（1975）大山火山灰土壌の粘土鉱物について：中国地方の火山灰土壌について（第1報）、日本土壌肥科学雑誌、46、167-174
- 高橋純子・東照雄（2013）北陸地方の土壌型を異にする森林土壌における硫酸イオンの断面分布と現存量、ペドロジスト、57、12-26
- 高橋純子（2013）日本海側森林土壌における硫酸イオンの現存量と起源、筑波大学博士論文
- 高橋正・佐藤孝・佐藤敦（2001）白神山地および周辺地域の4土壌断面の化学的、粘土鉱物学的性質、ペドロジスト、45、118-129
- 高橋正（1990）火山灰由来スポドソルとアンディソルの成因、特性および国際分類に関する研究、秋田県立農業短大研究報告、16、3-124
- 田村憲司・佐藤雅彦・東照雄（2000）利尻島に分布する土壌の断面形態とその特徴、利尻研究、19、1-10.
- 田村昇一（1968）奥尻島の火山灰とその特性（第一報）、北海道支部講演会要旨、3-4
- 辻村夏希（2009）東海地方および台湾北部に分布する黒ボク土の特性・生成・分類、東北大学修士論文
- 富山県（1978）民有林適地適木調査報告書、氷見丘陵・富南地区
- 富山県（1977）民有林適地適木調査報告書、砺波・婦負地区
- 富山県（1976）民有林適地適木調査報告書、立山・新川地域
- 中司啓二・横田聡・石田茂樹（2014）オホーツク海中部沿岸地域に分布する多様な赤色土の成因、日本土壌肥 科学雑誌、85、26-36
- 根室支庁・北海道立根釧農業試験場（1986）根室支庁管内土層類型区分（火山灰の性質とその活用）、北海道.
- 農業技術研究所化学部土壌第3科（1976）全国国立都道府県農業関係試験場試験圃場断面形態、理化学分析成績および土壌分類、農業技術研究所
- 服部共生・森田修二（1970）近畿地方のくろぼく土壌に関する研究第3報：近畿地方のくろぼく土壌の母材について（農芸化学部門）、京都府立大學學術報告、農 學、22、81-94
- 羽生一予・田村憲司・東照雄（2012）日本全国10箇所にある自然観察の森のペドンの特徴、ペドロジスト、56、63-80
- 福嶋司・岡崎正規（1995）西中国山地の山頂部に発達する湿性型ブナ林とその立地環境、日本林学会誌、77、463-473
- 藤田哲史・奥田俊夫・藤江康太郎・北川靖夫・齋藤萬之助・豊田新・成瀬敏郎（2007）能登半島猿山岬付近に分布する細粒質土壌の母材へのアジア大陸北部に由来する風成塵の影響、ペドロジスト、51、97-103
- 古川久雄（研究代表者）（1989）Comparative Study of Red and Yellow Soils of Japan in terms of Lithology and Degree of Weathering（岩質・風化独文にもとづく本邦赤黄色土の比較研究）（課題番号61560074）、昭和63年度科学 研究費補助金（一般研究C）研究成果報告書、p. 1-61
- 北海道農業試験場（1965a）北海道農業試験場土性調査報告第十五編 石狩国南部および胆振国東部（一部）土性調査報告 石狩支庁管内(市を含む).

- 北海道農業試験場（1965b）北海道農業試験場土性調査報告第十六編 後志国土性調査報告 その一後志  
国北部地帯
- 北海道農業試験場（1973）北海道農業試験場土壌調査報告第二十二編 宗谷支庁管内土壌調査報告（利  
尻町・東利尻町・礼文町を除く）
- 北海道農業試験場（1977）北海道農業試験場土壌調査報告第二十三編 上川支庁北部土壌調査報告
- 北海道農業試験場（1978）北海道農業試験場土壌調査報告第二十四編 空知支庁土壌調査報告
- 北海道農業試験場（1979）北海道農業試験場土壌調査報告第二十五編 後志支庁土壌調査報告（その3  
羊蹄山麓地帯）
- 北海道農業試験場（1980）北海道農業試験場土壌調査報告第二十六編 檜山支庁土壌調査報告
- 北海道農業試験場（1982）北海道農業試験場土壌調査報告第二十七編 日高支庁土壌調査報告
- 北海道農業試験場（1983）北海道農業試験場土壌調査報告第二十八編 釧路支庁および根室市土壌調査  
報告
- 北海道農業試験場（1984）北海道農業試験場土壌調査報告第二十九編 上川支庁最南部、礼文町及び十  
勝中央部（2）帯広市土壌調査報告
- 北海道農業試験場（1987）北海道農業試験場土壌調査報告第三十編 網走支庁南部土壌調査報告
- 北海道農業試験場（1988）北海道農業試験場土壌調査報告第三十一編 網走支庁北部土壌調査報告
- 松坂泰明（1969）本邦水田土壌の分類に関する研究、農業技術研究所報告、B（土壌・肥料）20号、155-  
349
- 宮地直道・中川光弘・吉田真理夫（2000）羅臼岳火山における最近2200年間の噴火史、火山、45、75-